

## 第84回北海道医学検査学会を終了して 学会長 松田 直哉

第84回北海道医学検査学会が去る10月17日(土)、18日(日)の両日函館国際ホテルを会場として開催されました。参加いただいた北臨技会員、関係各位の皆様に対し道南地区会会員共々心よりお礼申し上げます。

今回の函館開催は平成7年以来14年振りの開催で、経験があった理事は僅か2名という中で企画・運営を行いました。更に今回からスライド受付を当日受付とする等、新しい取り組みもあり、成功の是非が今後に影響するというプレッシャーもかかり緊張の連続でした。しかし、今学会は会員・メーカーの皆様による協力で一般演題81題、ワークショップ13題、展示20コマ、デモカー2台と成功裡の内に終了する事が出来ました。一般公開講演は遠藤明先生に健康で長生きする為にはフリーラジカルの削減・生活習慣病の改善・正しい食事の取り方・サプリメントの正しい使用法・運動療法の励行等のお話を頂きました。

又、懇親会は230名の参加の中、乾杯の挨拶では高田鉄也日臨技理事の日臨技会長立候補の表明があり、北海道頑張ろうという盛り上がりで始まりました。抽選会・ゲーム・函館名物イカ踊りありとあっという間の2時間が過ぎ、締め乾杯は北臨技60周年記念学会担当の札幌地区会佐藤圭永会長に、開催に向けての抱負・テーマなどを話して頂き来年は「札幌で会いましょう」で御開きと成りました。

2日目の文化講演は称名寺住職須藤隆仙先生に五稜郭を設計した「武田斐三郎」とそれに関わる人・地域の関係や来函した外国船の順番等、歴史に基づいて話して頂き、この文化講演をもって2日間に渡る第84回北海道医学検査学会が終了しました。最後にワークショップや展示に協力頂いたメーカー各位、参加して頂いた会員の皆様、最後まで学会を盛り上げた企画委員・実行委員の皆様へ心より感謝申し上げます。

### 第2回理事会・第1回エキノコックス症検診推進委員会終了

北臨技事務局長 東 恭悟

10月10日KKRホテル札幌に於いて第2回理事会およびエキノコックス症検診推進委員会を開催しました。理事会に先立ち、平成22・23年度日臨技会長選挙に立候補を表明された元北臨技会長の高田鉄也氏より、立候補要旨等の説明及び推薦の要請があり、理事会としても北臨技を挙げて応援することを確認しました。会員の皆様も高田氏の熱意に賛同頂きご支援をお願い致します。

理事会の主な議題としては平成21年度事業中間報告を行い、概ね予定通りに遂行されていることが了解されました。

エキノコックス症検診推進委員会では会立検査所運営委員会報告があり、西塚管理者退職に伴う検査所体制について説明がなされました。また、課題として、病院における検査依頼手順が分かりにくいという意見があり、北臨技のホームページを利用した検査依頼手順の掲示等を含め今後の検討事項とすることとしました。

最後に、北海道から日臨技会長を選出できますよう、会員の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。(右段下参照)

### 事務所の思い出 西塚 満利子

昭和58年の法人化から技師会事務局のお手伝いを始め早26年。今年4月に60才となり、事務所を去ることになりました。

思い起せば、色々な事がありました。最初の事務所(大通)は窓のない一角で、電話の一本もなく一人寂しく読書三昧。今の忙しさとは格段の差。次の事務所(北2西24)では泥棒に入られ、犯罪者でもないのに指紋を取られました。ご安心下さい、大金庫の威力で被害は最少。三番目の事務所(南10西6)では北臨技ニュースの発送作業中に大量の雨漏りが。「ニュースが濡れる！」と室内で傘を差し右往左往。大家説明では原因は屋上排水口の落ち葉詰り。現在の事務所の落成式では猛吹雪の洗礼。後日、日臨技会長に「あの吹雪は忘れられない」と言われました。

事務所では『会員に親切に』をモットーにして来たつもりです。如何でしたか?これからも『事務局が会員に頼られる存在であれ』と願っています。

今までありがとうございました。

### 第156回北臨技講習会案内

「院内感染対策の実際」

感染免疫部門長 古谷大輔

耐性菌サーベイランス、接触感染や業務感染対策といった基礎講義に加え、結核やノロウイルスの院内感染対策について講義を行います。また、手稲溪仁会病院の星 哲哉先生をお招きして「抗菌薬の適正使用」についてお話いただきます。

これらの講義を通して、院内感染対策に関する適切な知識や技術の総合的な習得を目指します。

日時：平成21年11月21日(土)

会場：札幌医科大学臨床第一講義室

受講料：3,000円

※案内は先月発送されています。

### 第157回北臨技講習会案内

「生化学自動分析装置におけるピットフォール」

生物化学分析部門長 佐藤繁樹

自動分析装置は、大量なデータを正確に、しかも短時間で出してくれる反面、使い方や機器の管理を怠ると誤ったデータを知らないうちに臨床現場に報告してしまう危険性ははらんでいます。今回は、各分野の専門家を招き分析装置の異常データをいち早く察知するための基本や、自動分析装置を使用するうえでの注意点等について学ぶ講習会として企画しました。日頃の業務に必ず役立つ内容と思います。

日時：平成21年11月28日(土)

会場：北海道大学医学部 第三講堂

受講料：3,000円

※案内は今月同封されています。

## 日臨技会長選挙 投票時期迫る!

平成22・23年度日臨技会長選挙に北臨技元会長高田鉄也氏が立候補いたしました。高田氏の「立候補要旨」及び「投票用紙」は医学検査11号(11月15日頃お手元に届きます)に綴じ込みになっています。

医学検査11号が届きましたら直ちに投票方法を確認し、忘れずに投票(投函)してください。

## 北臨技は「高田鉄也氏」を推薦しています!!

北海道から総理大臣に続いて日臨技会長を選出しましょう。立候補要旨は北臨技ホームページにおいてもご覧いただけます。

### ◆求人情報 ※詳細は事務局までお問合せください

- 1) 苫小牧市 病院 22年度採用正職員 30才迄 応募期限11/20
- 2) 八雲町 病院 22年度採用正職員 新卒or 細飽検査士有資格者 30才迄
- 3) 札幌市中央区 病院 臨時1年間 22年2・4月~各2名 検体検査と採血